

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成27年2月18日(水) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、小林史夫委員、小林満子委員、小宮山民夫委員、竹村尚美委員、 田中新平委員、長崎伊登子委員、長崎理恵子委員、中村泉委員、藤澤累美子委員、 堀内朝子委員、堀内辰一委員、松井よし枝委員、宮下俊哉委員、村田眞理委員、 【欠席委員】5名
5	市側出席者	藤沢地域振興課長、山宮市民生活課長兼健康福祉課長、滝澤産業観光課長、 依田建設課長、佐藤上下水道課長、柳沢教育事務所長、柳沢真田消防署長、 飯島地域政策係長、西澤主査、伊藤主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成27年3月16日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (小林史夫副会長)	
2	<p>会長あいさつ (小林史夫副会長)</p> <p>三井会長が体調を崩されて欠席されています。代わりにあいさつさせていただきます。1月の協議会で第二次上田市総合計画の真田地域に係わる「地域の特性と発展の方向性」について諮問があり審議を進めて参りました。本日と3月の協議会におきまして、取り組みの方向性について審議を分科会と全体会で行います。3月の協議会で答申案をまとめていきたいと思っております。本日の分科会の協議ではできるだけ多くのご意見をだしていただき、ある程度のものとしていければと思います。どうぞよろしくをお願いします。</p>	
3	<p>センター長あいさつ (藤沢地域振興課長)</p> <p>センター長は別の会議がありまして、本日の協議会は欠席されています。私からお願いと、ご報告をさせていただきます。1点目ですが、第二次上田市総合計画の関係です。先月諮問しまして、来月3月には答申案をまとめるということで、大変短い期間ではありますが、ご審議をお願いしたいと思います。2点目ですが、上田市議会の3月定例会が2月23日に招集され、3月18日までの会期で開催されます。3月の定例会は平成27年度の予算を審議します。真田地域自治センターの予算並びに大河ドラマ関係等の予算が審議されます。議会での審議、議決をもって4月から執行となります。自治センターの関係と大河ドラマ関係につきまして、4月の協議会で告知をしたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。最後にご報告いたします。三井会長ですが、本日、体調を崩されて欠席されています。2週間前の2月4日に役員会を開催しました。その席上、三井会長から協議会の委員の職を辞したいとの申出がありました。理由につきましては、昨年から体調を崩しており、会長職としてこのまま進めるのは無理であること、また、皆様方にご迷惑をおかけしてはいけないということで、3月末をもって協議会の委員の職を辞したいとの申出でございます。当日付けで辞表を提出されました。三井会長は第5期の委員として、昨年の4月からお勤めいただきました。また、会長職として、現在まで1年就いていただいているわけではありますが、昨年から体調を崩されている中で、このまま続けるのは難しいというご自身のご判断です。私達にとっても大変残念ではございますが、それ以上にご本人も残念だと申されておりました。それを尊重しまして、やむなく辞表を受理しました。3月の協議会は体調が良ければ出席したいと申しておりましたので付け加えさせていただきます。新たな委員の選任と、会長職の互選につきましても、事務局で詰めております。3月の役員会でお諮りして、どのような形で進めるかお決めいただいて、3月の協議会に望みたいと思っております。</p>	
4	<p>協議事項 (小林満子 副会長)</p> <p>(1) 前回決定事項確認 ~事務局から説明~</p>	

【質疑・意見等】

・質問なし

(2)【分科会審議】第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」についての審議
～各分科会に分かれ協議。第1分科会 301 会議室、第2分科会 302 会議室、第3分科会 303 会議室

(3)【全体会審議】第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」についての審議

ア 分科会報告（各分科会長から）

（第3分科会長）

まとまっていない部分もありますが、発表させていただきます。

取り組みの内容「安心して暮らせる地域づくり」について

視点・要素 一つ目の修正

「住み慣れた地域で安心して生活ができる医療・介護の連携充実と地域・保健・医療が連携した健康づくり」

視点・要素 二つ目の修正

「安心して子どもが成長できる環境と安心して子育てができる環境の整備、地域みんなで支え合う福祉のまちづくり」

視点・要素 三つ目の修正

「災害等緊急時の情報収集方法・伝達手段・地域ネットワークの充実」

視点・要素 四つ目を追加

「消防団と自主防災組織が連携した自分たちの地域は自ら守る自主防災体制の確立」

取り組みの内容「地域に根ざした生涯学習と生涯スポーツの促進」について

視点・要素 一つ目の修正

「健康で豊かな生活と地域コミュニティの活性化に向け、地域の歴史、文化、自然を活用した住民誰もが学べる生涯学習環境づくりの推進と誰もが生涯にわたりスポーツに親しめる環境を整備」

視点・要素 二つ目を削除

（第2分科会長）

市のほうから検証シートをお示ししていただいたことに対して、私達が目線で再度考えてみようということの話し合いから始めました。その結果としまして、取り組みの方向性の「全員の地域づくりの推進」「地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備」に対しまして、原案どおりということで決定しました。

（第1分科会長）

出された意見としましては、農業が維持できればいいということではなくて、農業が大きく発展して、地域の支える柱になればいいということで、話し合いを進めました。

取り組み内容「魅力ある持続的農業の推進」について

タイトルの修正

「魅力ある収益性の高い農業の推進」

視点・要素 一つ目の修正

「環境と調和した農業生産基盤整備及び収益性の高い農業経営の推進」

視点・要素 二つ目の修正

「農地の遊休化を抑止するため、有害鳥獣対策及び農地の有効利用の促進、持続可能な農業を目指す」

視点・要素 三つ目の修正

「観光産業との連携による農業体験やグリーンツーリズムの推進、地域で育む農村文化の伝承や食農教育の取組みなど6次産業化を目指す」

取り組み内容「地域資源を活かした観光振興」について

視点・要素 一つ目の修正

「住民自らおもてなしの心を育む研修や実践活動を通じ、地域農業と連携した観光のまちづくりと総合的な情報発信」

その他は原案どおりとなります。

イ 分科会意見についての審議

(副会長) ただいま、各分科会から報告がありましたので、ご質問ありましたらお出しください。私から質問させていただきます。地域づくり委員会は真田地域自治センターのどちらの課が担当しているのでしょうか。

(藤沢地域振興課長) 地域づくり委員会は地域振興課で担当しております。

(副会長) 合併前から地域づくり委員会でお話し合いをしていると記載があったのですが、地域づくり委員会の中で、意見がでていて、素案シートの視点・要素の中に取り入れられているものはあるのでしょうか。

(藤沢地域振興課長) 昭和 54 年に地域づくり委員会が始まりました。36 自治会へ職員が出向きまして、主に自治会内の道路や水路などのハード事業の整備について要望をお聞きしてきて、行政で予算付けなどをしてきました。地域づくり委員会は、そういった形で進めてきたのですが、平成 24 年度に要綱を変更しました。市へのハード事業の要望、国・県への要望等については、地域づくり委員会の開催前に、地元だけで話し合い、まとめていただき、行政へ提出していただくことにしました。現在の地域づくり委員会は、地域の課題を出していただいて、それを地域で解決するといった地域の会ということで進めています。委員会には職員も参加して課題や問題を出していただいて、それに対してどうすればいいのかを地元で考えていただいています。真田地域の地域振興ということで、地域づくり委員会は進めております。

(副会長) 他に質問、意見がありましたらお出しください。2 月、3 月しか審議の期間がありません。3 月には答申案をださなければなりませんので、ここで意見を出していただければと思います

(委員) 「 全員参加の地域づくりの推進」ですが、視点・要素の中に「交流人口の拡大」という記載があります。この場合の交流人口というのは、外来の観光の方も含めた交流人口ということでしょうか。交流人口から定住を促進するような取り組みということでしょうか。

(藤沢地域振興課長) 今回、真田丸がいいチャンスであろうと思います。過疎化が進んでいますので流出人口を食い止めるということも必要ですが、出ていった方に元に戻ってもらうとか、或いは、いま都会で住んでいるが、その後、田舎暮らしがしたいということで、入ってこられる方もいますので、そういった広い意味での交流人口という表現としました。それに基づいて、定住促進へつなげるといった意味合いでございます。

(副会長) 他にありますか。

(委員) 「 地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備」ですが、「上信自動車道整備促進」という記載があります。目途が立っていないとお聞きしていますが、やはりこの文言は掲載していくという考えでしょうか。

(依田建設課長) これについては、既に群馬県中之条町、嬭恋村、長野県は上田市、東御市の市町村が加盟して同盟会が作られております。群馬県側はだいぶ事業化されて、嬭恋村を除いてルートが決まって工事を進めています。嬭恋村から長野県側までのルートは決定しておりませんが、真田地域にとっては、観光の面、菅平や真田丸の関係でも益々重要なルートになってくると思われます。そういったことから、雲を掴むような話ではありますが、外せないということから、あえて載せさせていただいております。

ウ 意見内容等の確認

(副会長) 他に意見がなさそうですので、まとめたいと思います。第 1 分科会から第 3 分科会の意見がでましたので、その意見を基に行政のほうで文章を修正して素案シートを組み立てていただきたいと思います。本日の上田市総合計画の審議を終了させていただきます。

(4) 平成 27 年度地域振興基金の活用について

～ 藤沢地域振興課長から説明～

(副会長) 意見ありますか。

・意見なし

【決定事項】提案のとおり承認

5 その他

(1) 次回協議会開催日時

(副会長) 次回は3月17日(火)午後2時00分から午後8時30分までの開催となります。よろしいでしょうか。前半でわがまち魅力アップ応援事業、その後、第二次上田市総合計画について審議をしていただきます。

～全員了承～

(2) その他

6 閉会